

中間検査チェックシート C2表(木造枠組壁構造)

※工事監理者は、太枠内のみ記入すること

検査項目	照 合 内 容		工事監理者	検 査 記 録		
				A : 目視検査 B : 実測検査 C : 監理者報告	結果	修正
1 全体形状及び部材の配置	ア	建築物の形状		A : B : C	適・否	
	イ	柱の配置		A : B : C	適・否	
	ウ	耐力壁の配置		A : B : C	適・否	
	エ	小屋組の形状		A : B : C	適・否	
2 使用材料	ア	木材、合板の種類		A : B : C	適・否	
	イ	緊結金物		A : B : C	適・否	
3 基礎	ア	床下換気口等の設置		A : B : C	適・否	
	イ	構造体のひび割れの有無		A : B : C	適・否	
4 土台	ア	部材の形状・寸法		A : B : C	適・否	
	イ	アンカーボルトの据付及び緊結状況		A : B : C	適・否	
5 床構面	ア	根太の形状、寸法、配置		A : B : C	適・否	
	イ	開口部の補強		A : B : C	適・否	
	ウ	耐力壁下根太補強		A : B : C	適・否	
	エ	転び止め		A : B : C	適・否	
	オ	床材の釘留め		A : B : C	適・否	
6 耐力壁	ア	たて枠の配置		A : B : C	適・否	
	イ	隅角部、交差部の補強		A : B : C	適・否	
	ウ	頭つなぎ		A : B : C	適・否	
	エ	まぐさ、まぐさ受け		A : B : C	適・否	
	オ	壁材の釘留め		A : B : C	適・否	
	カ	ホールダウン金物の取付け		A : B : C	適・否	
7 小屋組	ア	垂木の形状・寸法		A : B : C	適・否	
	イ	垂木つなぎ		A : B : C	適・否	
	ウ	垂木、トラスの緊結		A : B : C	適・否	
	エ	振れ止め		A : B : C	適・否	
8 その他	ア	地盤面からの床高さ		A : B : C	適・否	
	イ	防腐・防蟻措置		A : B : C	適・否	
	ウ			A : B : C	適・否	

※ 工事監理者は、工事監理者欄に検査結果の適否を記入し、中間検査申請書と同時に提出すること。
 なお、否となった事項については、それに対する措置等を下記に記入すること。

工事監理者への指示事項等	中間検査	合格・不合格・合格保留	後続工程	可・不可	工事監理者名(検査立会者)